

Ref. 3

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **2002218367 A**

(43) Date of publication of application: **02.08.02**

(51) Int. Cl.

**H04N 5/765 ,  
G06F 17/30  
H04H 1/00  
H04N 5/76**

(21) Application number: **2001012099**

(22) Date of filing: **19.01.01**

(71) Applicant: **SONY CORP**

(72) Inventor: **JINUSHI KOTARO  
YASUI MICHIAKI  
ISHIGURO MAMORU**

(54) **SYSTEM AND METHOD FOR COLLECTING AND GENERATING INFORMATION, INFORMATION COLLECTING UNIT AND COLLECTING METHOD, AND RECORDING MEDIUM, INFORMATION PROCESSOR AND PROCESSING METHOD, AND RECORDING MEDIUM, EDITING/ PRODUCING UNIT AND EDITING/PRODUCING METHOD, AND RECORDING MEDIUM**

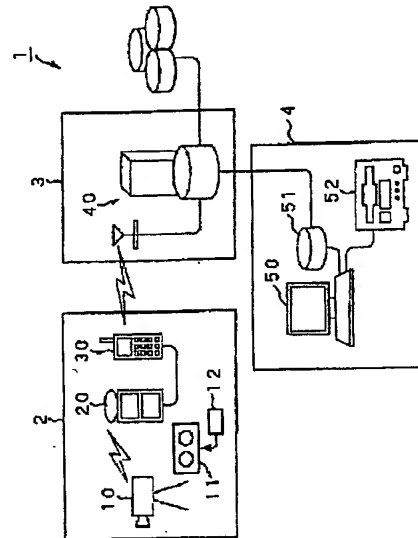
fetching data from the information processor, based on the identification information, editing the video data and performing production based on the video data.

COPYRIGHT: (C)2002,JPO

(57) Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To separately manage video data, meta data and edition data.

**SOLUTION:** The system 1 for collecting and generating information comprises a video data pickup unit, an information collector for collecting information related to video data pickup by the pickup unit externally and making identification information inherent to the video data to correspond to the information related to video data pickup, an information processor for storing the information related to video data pickup made to corresponded to the identification information specific to the video data by the information collecting unit and generating data containing at least data for editing the video data, based on the information related to video data pickup made to correspond to the identification information specific to the video data, and a unit for



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-218367

(P2002-218367A)

(43) 公開日 平成14年8月2日(2002.8.2)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テ-マ-ト*(参考)
H 0 4 N 5/765		G 0 6 F 17/30	1 7 0 D 5 B 0 7 5
G 0 6 F 17/30	1 7 0		2 1 0 C 5 C 0 5 2
	2 1 0		3 1 0 C 5 C 0 5 3
	3 1 0	H 0 4 H 1/00	B
H 0 4 H 1/00		H 0 4 N 5/76	Z

審査請求 未請求 請求項の数38 O L (全 14 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-12099(P2001-12099)

(22) 出願日 平成13年1月19日(2001.1.19)

(71) 出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72) 発明者 地主 光太郎

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ  
ー株式会社内

(72) 発明者 安井 道明

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ  
ー株式会社内

(74) 代理人 100067736

弁理士 小池 晃 (外2名)

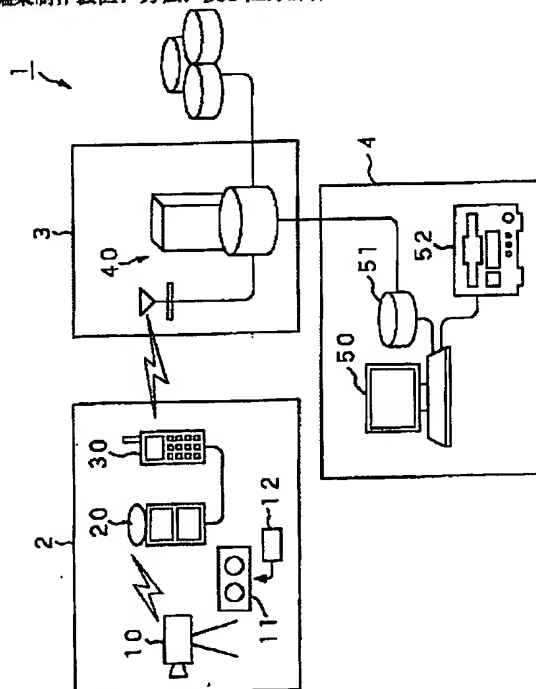
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 情報収集及び生成システム、情報収集及び生成方法、情報収集装置、方法、及び記録媒体、情報処理装置、方法、及び記録媒体、並びに編集制作装置、方法、及び記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 映像データ、メタデータ、編集データを分離して管理する。

【解決手段】 情報収集及び生成システム1は、映像データを撮影する撮影装置と、撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を外部から収集し、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを対応付ける情報収集装置と、情報収集装置によって対応付けられた撮影関連情報を保存するとともに、対応付けられた撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを生成する情報処理装置と、識別情報に基づいて、情報処理装置からデータを取り込み、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う編集制作装置とを備える。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 映像データを撮影する撮影装置と、  
上記撮影装置による上記映像データの撮影に関連する撮  
影関連情報を外部から収集し、上記映像データに固有の  
識別情報と上記撮影関連情報とを対応付ける情報収集装  
置と、

上記情報収集装置によって対応付けられた撮影関連情報  
を保存するとともに、上記対応付けられた撮影関連情報  
に基づいて、上記映像データの編集を行うための編集デ  
ータを少なくとも含むデータを生成する情報処理装置  
と、

上記識別情報に基づいて、上記情報処理装置から上記デ  
ータを取り込み、上記映像データの編集及び上記映像デ  
ータに基づく制作を行う編集制作装置とを備えることを  
特徴とする情報収集及び生成システム。

【請求項 2】 上記識別情報は、非接触型記憶媒体に記  
憶されており、

上記非接触型記憶媒体は、上記撮影装置によって撮影さ  
れる上記映像データを記録する撮影用記録媒体に貼付さ  
れることを特徴とする請求項 1 記載の情報収集及び生成  
システム。

【請求項 3】 上記識別情報は、バーコードに記録され  
ており、

上記バーコードは、上記撮影装置によって撮影される上  
記映像データを記録する撮影用記録媒体に貼付されるこ  
とを特徴とする請求項 1 記載の情報収集及び生成システ  
ム。

【請求項 4】 上記撮影関連情報は、上記映像データと  
して収録される内容を記述したメタデータであり、

上記情報収集装置は、収集した上記メタデータを上記情  
報処理装置に送信する機能を有することを特徴とする請  
求項 1 記載の情報収集及び生成システム。

【請求項 5】 上記撮影関連情報は、音声データであ  
り、

上記情報収集装置は、上記撮影装置から供給される上記  
音声データを入力し、上記音声データを記憶手段に記憶  
することを特徴とする請求項 1 記載の情報収集及び生成  
システム。

【請求項 6】 上記撮影関連情報は、現時刻を示す G P  
S による時間情報であり、

上記情報収集装置は、上記 G P S から受信した上記時間  
情報を上記撮影装置に送信し、

上記撮影装置は、上記情報収集装置から受信した上記時  
間情報に基づいて同期をとることを特徴とする請求項 1  
記載の情報収集及び生成システム。

【請求項 7】 上記撮影関連情報は、上記映像データの  
編集点の情報であり、

上記情報収集装置は、上記撮影装置から上記編集点の情  
報が供給されると、現時刻を示す G P S から時間情報を  
受信することを特徴とする請求項 1 記載の情報収集及び

生成システム。

【請求項 8】 上記撮影関連情報は、上記撮影装置によ  
る撮影地点を示す G P S による位置情報であり、  
上記情報収集装置は、上記撮影地点が変更されると、上  
記位置情報を上記 G P S から受信することを特徴とする  
請求項 1 記載の情報収集及び生成システム。

【請求項 9】 上記情報処理装置は、外部情報データベ  
ースから供給された情報の中から、予め登録されていた  
キーワードに基づいて関連情報を抽出し、上記情報収集  
装置に供給することを特徴とする請求項 1 記載の情報収  
集及び生成システム。

【請求項 10】 上記情報処理装置は、上記撮影関連情  
報に基づいて関連情報を外部情報データベースから検出  
し、上記関連情報を上記情報収集装置に供給することを  
特徴とする請求項 1 記載の情報収集及び生成システム。

【請求項 11】 上記関連情報は、少なくとも地図情報  
を含むことを特徴とする請求項 10 記載の情報収集及び  
生成システム。

【請求項 12】 上記関連情報は、URL のリストとし  
て供給されることを特徴とする請求項 10 記載の情報収  
集及び生成システム。

【請求項 13】 上記情報処理装置は、上記撮影関連情  
報のうち、ユーザが指定した項目を 1 つのファイルとし  
て上記情報処理装置に供給することを特徴とする請求項  
1 記載の情報収集及び生成システム。

【請求項 14】 上記撮影関連情報は、上記映像データ  
の編集点の情報であり、

上記情報処理装置は、上記編集点の情報を所定のフォー  
マットに変換することで上記編集データを作成すること  
を特徴とする請求項 1 記載の情報収集及び生成システ  
ム。

【請求項 15】 撮影装置による映像データの撮影に関  
連する撮影関連情報を情報収集装置によって外部から収  
集し、上記映像データに固有の識別情報と上記撮影関連  
情報とを上記情報収集装置によって対応付けて情報処理  
装置に送信し、

上記情報収集装置によって対応付けられた撮影関連情報  
を上記情報処理装置によって保存し、上記対応付けられ  
た撮影関連情報に基づいて、上記映像データの編集を行  
うための編集データを少なくとも含むデータを上記情報  
処理装置によって作成し、

編集制作装置により、上記識別情報に基づいて、上記情  
報処理装置から上記データを取り込み、上記映像データ  
の編集及び上記映像データに基づく制作を行うことを特  
徴とする情報収集及び生成方法。

【請求項 16】 撮影装置による映像データの撮影に関  
連する撮影関連情報を収集する情報収集装置であって、  
上記撮影関連情報を外部から収集する収集手段と、  
上記映像データに固有の識別情報と上記撮影関連情報と  
を対応付ける対応付け手段と、

上記対応付け手段によって対応付けた上記撮影関連情報を外部に送信する送信手段とを備えることを特徴とする情報収集装置。

【請求項17】 上記撮影関連情報は、上記映像データとして収録される内容を記述したメタデータであり、上記収集手段によって収集した上記メタデータを、上記送信手段によって情報処理装置に送信することを特徴とする請求項16記載の情報収集装置。

【請求項18】 上記撮影関連情報は、音声データであり、上記収集手段によって上記撮影装置から入力した上記音声データを記憶する記憶手段を備えることを特徴とする請求項16記載の情報収集装置。

【請求項19】 上記撮影関連情報は、現時刻を示すGPSによる時間情報であり、上記収集手段は、上記GPSから上記時間情報を受信し、上記送信手段は、上記収集手段によって受信した上記時間情報を上記撮影装置に送信することを特徴とする請求項16記載の情報収集装置。

【請求項20】 上記撮影関連情報は、上記映像データの編集点の情報であり、上記収集手段は、上記撮影装置から上記編集点の情報が供給されると、現時刻を示すGPSから時間情報を受信することを特徴とする請求項16記載の情報収集装置。

【請求項21】 上記撮影関連情報は、上記撮影装置による撮影地点を示すGPSによる位置情報であり、上記収集手段は、上記撮影地点が変更されると、上記位置情報を上記GPSから受信することを特徴とする請求項16記載の情報収集装置。

【請求項22】 撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を収集する情報収集方法であって、上記撮影関連情報を外部から収集する収集工程と、上記映像データに固有の識別情報と上記撮影関連情報とを対応付ける対応付け工程と、上記対応付け工程にて対応付けた撮影関連情報を外部に送信する送信工程とを有することを特徴とする情報収集方法。

【請求項23】 撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を収集するコンピュータ制御可能な情報収集プログラムが記録された記録媒体であって、上記情報収集プログラムは、上記撮影関連情報を外部から収集する収集工程と、上記映像データに固有の識別情報と上記撮影関連情報とを対応付ける対応付け工程と、上記対応付け工程にて対応付けた撮影関連情報を外部に送信する送信工程とを有することを特徴とする情報収集プログラムが記録された記録媒体。

【請求項24】 撮影装置によって撮影された映像データに固有の識別情報に対応付けられた上記映像データの

撮影に関連する撮影関連情報を処理する情報処理装置であって、

上記撮影関連情報を外部から受信する受信手段と、上記受信手段によって受信した上記撮影関連情報を保存する記憶手段と、

上記撮影関連情報に基づいて、上記映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを作成するデータ作成手段と、

上記データを外部に送信する送信手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項25】 上記データ作成手段は、上記受信手段により外部情報データベースから受信した情報の中から、予め登録されていたキーワードに基づいて情報を抽出して関連情報を作成し、

上記送信手段は、上記関連情報を情報収集装置に送信することを特徴とする請求項24記載の情報処理装置。

【請求項26】 上記データ作成手段は、上記受信手段により外部から受信した上記撮影関連情報に基づいて情報を外部情報データベースから検出して関連情報を作成し、

上記送信手段は、上記関連情報を情報収集装置に送信することを特徴とする請求項24記載の情報処理装置。

【請求項27】 上記関連情報は、少なくとも地図情報を含むことを特徴とする請求項26記載の情報処理装置。

【請求項28】 上記関連情報は、URLのリストとして送信されることを特徴とする請求項26記載の情報処理装置。

【請求項29】 上記送信手段は、上記撮影関連情報の中からユーザが指定した項目を1つのファイルとして情報収集装置に送信することを特徴とする請求項24記載の情報処理装置。

【請求項30】 上記撮影関連情報は、上記映像データの編集点の情報であり、上記データ作成手段は、上記編集点の情報を所定のフォーマットに変換することで上記編集データを作成することを特徴とする請求項24記載の情報処理装置。

【請求項31】 撮影装置によって撮影された映像データに固有の識別情報に対応付けられた上記映像データの撮影に関連する撮影関連情報を処理する情報処理方法であって、

上記撮影関連情報を外部から受信する受信工程と、

上記受信工程にて受信した上記撮影関連情報を記憶手段に保存する保存工程と、

上記撮影関連情報に基づいて、上記映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを作成するデータ作成工程と、

上記データを外部に送信する送信工程とを有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項32】 撮影装置によって撮影された映像デー

タに固有の識別情報に対応付けられた上記映像データの撮影に関連する撮影関連情報を処理するコンピュータ制御可能な情報収集プログラムが記録された記録媒体であって、

上記情報処理プログラムは、

上記撮影関連情報を外部から受信する受信工程と、

上記受信工程にて受信した上記撮影関連情報を記憶手段に保存する保存工程と、

上記撮影関連情報に基づいて、上記映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを作成するデータ作成工程と、

上記データを外部に送信する送信工程とを有することを特徴とする情報処理プログラムが記録された記録媒体。

【請求項 33】 撮影装置によって撮影された映像データの編集及び上記映像データに基づく制作を行う編集制作装置であって、

上記映像データに固有の識別情報に基づいて、情報処理装置に保存されている上記映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを取り込む取込手段と、

上記取込手段によって取り込んだ上記データに基づいて、上記映像データの編集及び上記映像データに基づく制作を行う処理手段とを備えることを特徴とする編集制作装置。

【請求項 34】 外部の情報処理装置に検索させるための情報を入力する入力手段を備えることを特徴とする請求項 33 記載の編集制作装置。

【請求項 35】 撮影装置によって撮影された映像データの編集及び上記映像データに基づく制作を行う編集制作方法であって、

上記映像データに固有の識別情報に基づいて、情報処理装置に保存されている上記映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを取り込む取込工程と、

上記取込工程にて取り込んだ上記データに基づいて、上記映像データの編集及び上記映像データに基づく制作を行う処理工程とを有することを特徴とする編集制作方法。

【請求項 36】 撮影前に外部の情報処理装置に検索させるための情報を入力する入力工程を有することを特徴とする請求項 35 記載の編集制作方法。

【請求項 37】 撮影装置によって撮影された映像データの編集及び上記映像データに基づく制作を行うコンピュータ制御可能な編集制作プログラムが記録された記録媒体であって、

上記編集制作プログラムは、

上記映像データに固有の識別情報に基づいて、情報処理装置に保存されている上記映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを取り込む取込工程と、

上記取込工程にて取り込んだ上記データに基づいて、上記映像データの編集及び上記映像データに基づく制作を行う処理工程とを有することを特徴とする編集制作プログラムが記録された記録媒体。

【請求項 38】 上記編集制作プログラムは、撮影前に外部の情報処理装置に情報を検索させる検索工程を有することを特徴とする編集制作プログラムが記録された請求項 37 記載の記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、いわゆるロケ撮影によって撮影した映像データに基づいて編集制作を行う際に、映像データ以外の情報を収集し、その収集された情報から必要な情報を生成する情報収集及び生成システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 現在、撮影所以外で実際の景色や建造物を背景に撮影を行う、いわゆるロケ撮影が頻繁に行われている。

【0003】 また、ロケ撮影で撮影された映像データと連携して映像データに収録された内容を記述したデータ（以下、メタデータという。）を入力し、編集作業時の利用、及び二次活用の際の付加価値を生むものとしようとしている。メタデータとしては、例えば、撮影予定日、撮影場所、プロデューサー名、撮影者名、取材対象者名、取材先の連絡先、使用予定番組名等がある。

【0004】 また、編集時には、編集データを別途作成し、これに基づいて編集作業を行っている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、編集制作装置毎に必要なデータが異なる、或いは、データフォーマットが異なる等の理由により、メタデータのフォーマット化は、進んでいない。また、メタデータを撮影用テープ等に記録して映像データと同時に管理しようとしているため、容量の制限が生じやすく、必ずしも使いやすいものではない。

【0006】 また、取材にまつわる様々な情報は、全て手入力しなければならず、効率が悪い。

【0007】 さらに、取材した情報は、システムとして管理されているが、実際に撮影してきた撮影用テープとは、連動していないため、制作時等に対応付けする必要がある。

【0008】 本発明は、このような従来の実情に鑑みて提案されたものであり、映像データ、映像データに関する情報、及び編集データを分離して管理することができる情報収集及び生成システム、情報収集及び生成方法、情報収集装置、方法、及び記録媒体、情報処理装置、方法、及び記録媒体、並びに編集制作装置、方法、及び記録媒体を提供することを目的とする。

【0009】

【課題を解決するための手段】上述した目的を達成するために、本発明に係る情報収集及び生成システムは、映像データを撮影する撮影装置と、撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を外部から収集し、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを対応付ける情報収集装置と、情報収集装置によって対応付けられた撮影関連情報を保存するとともに、対応付けられた撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを生成する情報処理装置と、識別情報に基づいて、情報処理装置からデータを取り込み、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う編集制作装置とを備える。

【0010】このような情報収集及び生成システムは、撮像装置による映像データと、映像データに収録された内容を記述したメタデータと、映像データを編集するための編集データを別々に管理する。

【0011】また、本発明に係る情報収集及び生成方法は、撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を情報収集装置によって外部から収集し、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを情報収集装置によって対応付けて情報処理装置に送信し、情報収集装置によって対応付けられた撮影関連情報を情報処理装置によって保存し、対応付けられた撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを情報処理装置によって作成し、編集制作装置により、識別情報に基づいて、情報処理装置からデータを取り込み、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う。

【0012】このような情報収集及び生成方法により、撮像装置による映像データと、映像データに収録された内容を記述したメタデータと、映像データを編集するための編集データが別々に管理される。

【0013】また、本発明に係る情報収集装置は、撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を収集する情報収集装置であって、撮影関連情報を外部から収集する収集手段と、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを対応付ける対応付け手段と、対応付け手段によって対応付けた撮影関連情報を外部に送信する送信手段とを備える。

【0014】このような情報収集装置は、映像データの撮影と同時にメタデータやその他の撮影関連情報を収集し、収集した情報を映像データに固有の識別情報と対応付ける。

【0015】また、本発明に係る情報収集方法は、撮像装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を収集する情報収集方法であって、撮影関連情報を外部から収集する収集工程と、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを対応付ける対応付け工程と、対応付け工程にて対応付けた撮影関連情報を外部に送信する送信工程とを有する。

【0016】このような情報収集装置により、映像データの撮影と同時にメタデータやその他の撮影関連情報が収集でき、収集した情報は、映像データに固有の識別情報と対応付けられる。

【0017】また、本発明に係る記録媒体は、撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を収集するコンピュータ制御可能な情報収集プログラムが記録された記録媒体であって、情報収集プログラムは、撮影関連情報を外部から収集する収集工程と、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを対応付ける対応付け工程と、対応付け工程にて対応付けた撮影関連情報を外部に送信する送信工程とを有することを特徴とする情報収集プログラムが記録されたものである。

【0018】このような記録媒体により、特別な装置がなくても映像データの撮影と同時にメタデータやその他の撮影関連情報が収集でき、収集した情報は、映像データに固有の識別情報と対応付けられる。

【0019】また、本発明に係る情報処理装置は、撮影装置によって撮影された映像データに固有の識別情報に対応付けられた映像データの撮影に関連する撮影関連情報を処理する情報処理装置であって、撮影関連情報を外部から受信する受信手段と、受信手段によって受信した撮影関連情報を保存する記憶手段と、撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを作成するデータ作成手段と、データを外部に送信する送信手段とを備える。

【0020】このような情報処理装置は、映像データに固有の識別情報に対応付けられたメタデータ等の撮影関連情報を保存し、必要に応じて外部に送信する。また、編集データ等のデータを作成する。

【0021】また、本発明に係る情報処理方法は、撮影装置によって撮影された映像データに固有の識別情報に対応付けられた映像データの撮影に関連する撮影関連情報を処理する情報処理方法であって、撮影関連情報を外部から受信する受信工程と、受信工程にて受信した撮影関連情報を記憶手段に保存する保存工程と、撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを作成するデータ作成工程と、データを外部に送信する送信工程とを有する。

【0022】このような情報処理方法により、映像データに固有の識別情報に対応付けられたメタデータ等の撮影関連情報が保存され、撮影関連情報は、必要に応じて外部に送信される。また、編集データ等のデータが作成される。

【0023】また、本発明に係る記録媒体は、撮影装置によって撮影された映像データに固有の識別情報に対応付けられた映像データの撮影に関連する撮影関連情報を処理するコンピュータ制御可能な情報収集プログラムが記録された記録媒体であって、情報処理プログラムは、撮影関連情報を外部から受信する受信工程と、受信工程

にて受信した撮影関連情報を記憶手段に保存する保存工程と、撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを作成するデータ作成工程と、データを外部に送信する送信工程とを有することを特徴とする情報処理プログラムが記録されたものである。

【0024】このような記録媒体により、特別な装置がなくても映像データに固有の識別情報に対応付けられたメタデータ等の撮影関連情報が保存され、撮影関連情報は、必要に応じて外部に送信される。また、編集データ等のデータが作成される。

【0025】また、本発明に係る編集制作装置は、撮影装置によって撮影された映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う編集制作装置であって、映像データに固有の識別情報に基づいて、情報処理装置に保存されている映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを取り込む取込手段と、取込手段によって取り込んだデータに基づいて、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う処理手段とを備える。

【0026】このような編集制作装置は、映像データに固有の識別情報と対応付けられた編集データ等のデータを取り込み、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う。

【0027】また、本発明に係る編集制作方法は、撮影装置によって撮影された映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う編集制作方法であって、映像データに固有の識別情報に基づいて、情報処理装置に保存されている映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを取り込む取込工程と、取込工程によって取り込んだデータに基づいて、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う処理工程とを有する。

【0028】このような編集制作方法により、映像データに固有の識別情報と対応付けられた編集データ等のデータが取り込まれ、映像データの編集及び映像データに基づく制作が行われる。

【0029】また、本発明に係る記録媒体は、撮影装置によって撮影された映像データの編集及び映像データに基づく制作を行うコンピュータ制御可能な編集制作プログラムが記録された記録媒体であって、編集制作プログラムは、映像データに固有の識別情報に基づいて、情報処理装置に保存されている映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを取り込む取込工程と、取込工程によって取り込んだデータに基づいて、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う処理工程とを有することを特徴とする編集制作プログラムが記録されたものである。

【0030】このような記録媒体により、特別な装置がなくても映像データに固有の識別情報と対応付けられた編集データ等のデータが取り込まれ、映像データの編集

及び映像データに基づく制作が行われる。

【0031】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について、図面を参照して詳細に説明する。

【0032】(1) 全体構成

本発明の実施の形態は、図1に示すようにいわゆるロケ撮影を行った映像データと、映像データに収録された内容を記述したデータ（以下、メタデータという。）と、映像データを編集するための編集（EDL: Edit Decision List）データ（以下、EDLデータという。）とを、撮影用テープに貼付した非接触型記憶媒体に固有のID情報によって対応付けられた状態で分離して管理し、編集時にそれぞれを当該ID情報を基にマッチングを取ることが出来る情報収集及び生成システム1である。

【0033】情報収集及び生成システム1は、撮影部2と、情報保存部3と、編集制作部4とを備える。なお、図1は、当該情報収集及び生成システム1の概念構成図であって、その構成がこれに限られるものではない。

【0034】図1に示すように、撮影部2と情報保存部3とは、無線通信網で接続されている。また、情報保存部3と編集制作装置4とは、例えばインターネットで接続されている。なお、インターネットに限られるものではなく、例えば一般公衆網、専用線網、ATM網その他の通信網であっても構わない。

【0035】(1-1) 撮影部

撮影部2は、画像を撮影して撮影用テープ11に記録するビデオカメラ10と、撮影中に随時メタデータ、その他の関連情報等の撮影関連情報を入力する携帯情報端末であるPDA (Personal Digital Assistant) 20と、PDA 20に保存されているデータをサーバに送信するための携帯端末30とを備える。ビデオカメラ10とPDA 20とは、USB (Universal Serial Bus)、同軸ケーブル等によって有線接続されたり、又はいわゆるBluetooth等によって無線接続されている。

【0036】ビデオカメラ10は、画像を撮影して撮影用テープ11に記録する。撮影の際には、この撮影用テープ11に非接触型記憶媒体12を貼付する。非接触型記憶媒体12は、固有のID情報を持っており、テープフォーマットが予め入力されている。また、非接触型記憶媒体12は、例えば、撮影フォーマット、圧縮レート、編集制作装置ID情報、撮影者ID情報、時間情報等が入力可能である。

【0037】ビデオカメラ10は、非接触型記憶媒体12の読み書き、上書きを行うことができる。すなわち、上述したような、撮影フォーマット、圧縮レート、編集制作装置ID情報、撮影者ID情報の読み書き、上書きを行うことができる。また、ビデオカメラ10は、新しい撮影用テープ11を装着して撮影が開始された時点の時間情報等をPDA 20から入力し、非接触型記憶媒体12に記憶することができる。ビデオカメラ10は、録

画開始の開始信号をPDA20に送信し、PDA20は、その開始信号毎の時間情報、位置情報を記録する。シーンチェンジにより撮影地点が変更され、新たに録画を開始するときにも、ビデオカメラ10は、録画開始の開始信号をPDA20に送信し、PDA20は、その開始信号毎の時間情報、位置情報を記録する。

【0038】また、ビデオカメラ10は、撮影開始及び終了を通知する信号、編集点（イン点、アウト点）を通知する信号等をPDA20に送信する。この場合、PDA20は、その信号を入力した時点の時間情報を記録する。

【0039】さらに、ビデオカメラ10は、シーンチェンジに相当する録画開始時の静止画を取り込む機能を持っている場合もある。この場合、取り込まれた静止画は、PDA20に送信され、PDA20は、その静止画を時間情報と併せて記録する。

【0040】なお、撮影用テープ11に貼付するのは、上述したような非接触型記憶媒体12に限定されるものではなく、バーコードであっても構わない。この場合、上述したような撮影フォーマット、圧縮レート、編集制作装置ID情報、撮影者ID情報、時間情報等を予めカテゴリ化し、バーコードとして撮影時に撮影用テープ11に貼付する。

【0041】また、非接触型記憶媒体12には、上述した情報の一部のみを入力し、残りの情報については、カテゴリ化されたバーコードシートから後述するPDA20にバーコード入力するようにしても構わない。

【0042】このように、ビデオカメラ10は、撮影中に随時メタデータや編集点の情報等の撮影関連情報をPDA20に送信する。

【0043】PDA20は、図2に示すように、PDA20の各部を制御するCPU（Central Processing Unit）21と、GPS（Global Positioning System）を使って位置情報や時間情報を収集するGPS受信部22と、ユーザが必要な情報を入力するための入力部23と、撮影用テープ11に貼付された非接触型記憶媒体12に記憶されている内容を読み取る読取部24と、ビデオカメラ10及び情報保存部3と直接又は後述する携帯端末30を介してデータの送受信を行う通信部25と、音声データを入力する音声入力部26と、メタデータ、その他の関連情報等を記憶する記憶部27と、各種データを表示する表示部28とを有する。

【0044】GPS受信部22は、撮影地の位置情報や時間情報を収集する。例えば、ビデオカメラ10から撮影開始及び終了、又は編集点（イン点、アウト点）等の信号が通知されると、GPS受信部22は、その信号が通知された時点の時間情報を受け取る。また、GPS受信部22は、録画開始時、終了時の時間情報も受け取る。さらに、GPS受信部22は、撮影地点が変更されて録画が開始された時点の位置情報も受け取る。勿論、

これらの場合に限定されるものではなく、GPS受信部22は、必要に応じて随時位置情報、時間情報を受け取る。

【0045】入力部23は、例えばキーボードである。ユーザは、この入力部23により、例えば、撮影地の情報、映像の編集情報、被写体に関する情報、肖像権に関する項目、連絡先、有効期間等のメタデータを入力することができる。勿論、全ての情報を入力する必要はない。なお、これらの情報は、後述する表示部28でペン入力により入力することも可能である。

【0046】読取部24は、撮影用テープ11に貼付された非接触型記憶媒体12に記録されている内容、例えば、編集制作装置ID情報、撮影者ID情報、撮影開始時間情報、テープID情報等を読み込む。撮影開始時には、撮影用テープ11に貼付された非接触型記憶媒体12に固有のID情報を読み込み、そのID情報とPDA20に入力されるメタデータ、その他の撮影に関する情報等とを対応付ける。

【0047】なお、読取部24は、バーコードに記録された上記内容を読み取るものであっても構わない。この場合、読取部24は、予めカテゴリ化されて記録された上記内容をバーコードから読み込む。

【0048】また、状況によっては、読取部24は、テープID情報のみを読み込む。編集制作装置ID情報、撮影者ID情報、撮影開始時間情報等については、別途入力部23等で入力するか、又は読取部24によりバーコードシートから読み込む。

【0049】通信部25は、ビデオカメラ10、情報保存部3、及び編集制作端末50と直接又は後述する携帯端末30を介してデータの送受信を行う。

【0050】ビデオカメラ10からPDA20には、例えば、非接触型記憶媒体12に記憶されているテープID情報、撮影開始及び終了を通知する信号、編集点（イン点、アウト点）を通知する信号等が送信される。なお、ビデオカメラ10によっては、撮影開始時における静止画情報を送信できるものがあり、この静止画情報も通信部25に入力される。

【0051】PDA20からビデオカメラ10には、GPS受信部22で収集した時間情報の他、非接触型記憶媒体12の領域に記憶可能な情報で、ユーザが必要と認めた情報、例えば撮影者等の情報が送信される。

【0052】情報保存部3からPDA20には、例えば、ユーザが撮影前に予め登録したキーワードに基づいて情報保存部3が検索した情報や、PDA20のGPS受信部22で収集された撮影地の位置情報に基づいて情報保存部3が検索した撮影地付近の地図情報等の撮影関連情報が送信される。

【0053】PDA20から情報保存部3には、例えば、メタデータやGPS受信部22で収集された位置情報、時間情報等が随時送信される。

【0054】なお、情報保存部3とPDA20との間のデータの送受信は、後述する携帯端末30を介して行われる。

【0055】編集制作端末50からPDA20には、撮影前に既に入力され後述する取材データベース51に記録されている取材に関する内容、例えば、撮影予定日、撮影場所、プロデューサー名、撮影者名、取材対象者名、取材先の連絡先、使用予定番組名等がダウンロードされる。勿論、これらの項目に限定されるものではない。

【0056】音声入力部26は、撮影中の必要と思われるカットの音声データを入力し、音声ファイルとして後述する記憶部27に保存する。なお、この際には、当該カットの時間情報も併せてGPS受信部22で収集し、同様に記憶部27に保存する。

【0057】記憶部27は、例えば、ビデオカメラ10、情報保存部3から送信された情報や、GPS受信部22で収集した位置情報及び時間情報や、音声入力部26で入力した撮影の音声データ等を記憶する。

【0058】表示部28は、情報保存部3から送信されたデータや、撮影地付近の地図情報等を表示する。なお、上述したように、ユーザは、撮影関連情報や編集情報等を表示部28でペン入力により入力することも可能である。

【0059】PDA20は、上述のような構成により、ビデオカメラ10、情報保存部3、編集制作装置4の間のデータの中継をする。すなわち、撮影中に撮影関連情報、位置情報及び時間情報、編集データ等を収集することができ、また、情報保存部3から送信された撮影に関する情報を表示することができる。

【0060】携帯端末30は、例えばPHS(Personal Handyphone System)や携帯電話等の携帯電話機であり、PDA20と情報保存部3との間のデータの送受信を中継する。

【0061】(1-2) 情報保存部  
情報保存部3の機能は、撮影前、ロケ撮影時、及び編集制作時におけるものに分類される。以下、順に説明する。

【0062】まず、撮影前の機能について説明する。情報サーバ40と後述する編集制作装置4の取材データベース51とは、ネットワークで接続されており、ユーザが後述する編集制作端末50で取材先に関連するキーワードを入力すると、このキーワードは、ネットワークを介して情報サーバ40に登録される。

【0063】情報サーバ40は、外部の情報データベースと例えばインターネット等のネットワークで接続されている。情報データベースは、1つに限らず、複数と接続されていても構わない。

【0064】情報サーバ40は、例えば指定した内容について自動的に送信するプッシュ型の情報データベース

から送られてくる情報を、事前に登録されたキーワードと照会し、取材に関連する情報を保存する。

【0065】続いて、ロケ撮影時の機能について説明する。情報サーバ40は、予め収集し、保存しておいた取材に関連する情報をPDA20に送信する。これにより、ユーザは、撮影先においても登録したキーワードに関する最新の情報を入手することができ、これを例えばニュース原稿に盛り込むことができる。

【0066】また、情報サーバ40は、PDA20から送信されたメタデータや編集データ等を保存し、その中で所望の情報をキーワードにして、関連する情報を検索し、URL(Uniform Resource Locator)のリストとしてPDA20に送信する。ユーザは、そのURLのリストを参照して、所望の情報をPDA20の表示部28に表示させることができる。

【0067】さらに、情報サーバ40は、PDA20から撮影地の位置情報を入力すると、外部の情報データベースにアクセスし、撮影地付近の地図情報を作成してPDA20に送信する。

【0068】さらにまた、情報サーバ40は、PDA20から送信された編集点(イン点、アウト点)についての情報をユーザの指定するEDLフォーマットに変換し、EDLデータとして保存する。PDA20に音声データが記憶されている場合、ユーザは、音声情報を聞いて、その音声から編集点(イン点、アウト点)を指定することができる。この場合、情報サーバ40は、この編集点を基に指定されたEDLフォーマットに変換し、EDLデータとして保存する。

【0069】情報サーバ40は、1つのテープID情報に関してPDA20から送信された情報から、ユーザが指定した項目を1つのファイルとしてPDA20に送信する機能も持つ。

【0070】次に、編集制作時の機能について説明する。ユーザは、撮影済みの撮影用テープ11を編集する際に、当該テープに貼付された非接触型記憶媒体12に記憶されたテープID情報をPDA20の読取部24で読み取り、該当するEDLデータを情報サーバ40に問い合わせる。情報サーバ40は、これに応じて当該EDLデータを後述する編集制作装置4の編集機器52に送信する。また、ユーザからの要求に応じて、当該テープID情報に対応するメタデータ及び情報サーバ40が自動収集した取材に関連する情報等を編集制作装置4の編集制作端末50に送信する。後述するように、編集制作装置4では、これらのEDLデータやメタデータ、関連情報等を基に撮影用テープ11に記録された内容を編集処理する。

【0071】情報保存部3は、上述のような機能を持つことで、撮影と同時に撮影に関係する情報を収集し、撮影地のPDA20に供給することが可能となる。

【0072】これによりユーザは、既存の情報データバ

一に登録されている情報を自由に活用し、情報入力の手間を省くことができる。

【0073】また、PDA20から送信された位置情報に基づいて撮影地付近の地図情報を自動収集することで、撮影地のPDA20に地図情報を送信することができる。

【0074】さらに、撮影地のユーザは、情報サーバ40から送信されPDA20に保存された地図情報、関連情報、及びユーザがPDA20に入力した撮影関連情報を修正することで、そのまま、BML (Broadcast Markup Language)、XML (eXtensible Markup Language) 等のデータ放送用フォーマットに出力することが可能となる。

#### 【0075】(1-3) 編集制作装置

編集制作装置4は、編集制作端末50と、取材データベース51と、編集機器52とを備えており、取材データベース51と上述した情報サーバ40とは、例えばインターネットであるネットワークで接続されている。その機能は、撮影前におけるものと、編集時におけるものとに分類される。

【0076】まず、撮影前の機能について説明する。編集制作端末50は、既に入力され取材データベース51に記憶されている取材に関する内容、例えば、撮影予定日、撮影場所、プロデューサー名、撮影者名、取材対象者名、取材先の連絡先、使用予定番組名等をPDA20にダウンロードする。ここでダウンロードされた情報は、PDA20上で編集可能であり、かつ、撮影先で編集した当該情報も取材データベース51内の情報とシンクロナイズさせることが可能である。なお、上述したこれらの各項目は、ユーザが使用する社内システムによってカスタマイズ可能である。

【0077】また、ユーザが編集制作端末50で取材先に関連するキーワードを入力すると、このキーワードは、ネットワークを介して情報サーバ40に登録される。上述したように、情報サーバ40は、他の情報データベースと例えばインターネット等のネットワークで接続されており、例えば指定した内容について自動的に送信するプッシュ型の情報データベースから送られてくる情報を、事前に登録されたキーワードと照会し、取材に関連する情報をPDA20に送信する。

【0078】続いて、編集時の機能について説明する。ユーザは、撮影済みの撮影用テープ11を編集する際に、当該テープに貼付された非接触型記憶媒体12に記憶されたテープID情報をPDA20の読取部24で読み取り、該当するEDLデータを情報サーバ40に問い合わせる。情報サーバ40は、これに応じて当該EDLデータを後述する編集制作装置4の編集機器52に送信する。また、ユーザからの要求に応じて、当該テープID情報に対応するメタデータ及び情報サーバ40が自動収集した取材に関連する情報等を編集制作装置4の編集

制作端末50に送信する。編集制作装置4では、これらのEDLデータやメタデータ、関連情報等を基に撮影用テープ11に記録された内容を編集処理する。

【0079】このように、撮影データとメタデータとが対応付けされた状態で分離して管理されているので容量の制限が生じにくく、ユーザは、自由にメタデータを作成することができる。また、編集データは、情報サーバ40において編集時には既に作成されているので、編集作業が容易となる。

#### 【0080】(2) 情報収集及び生成システムの一連の動作

次に、本実施の形態における情報収集及び生成システム1の一連の動作を図3に示す。情報収集及び生成システム1の一連の動作は、大きく分けると、ステップS10における取材前の基礎データ入力、ステップS20におけるロケ撮影、ステップS30における編集制作となる。以下、各ステップについて詳しく説明する。

【0081】(2-1) 取材前の基礎データ入力  
はじめに、取材前の基礎データ入力における手順について図4、図5を参照しながら説明する。まず、ステップS11において、PDA20は、基礎データを入力する。すなわち、編集制作端末50は、既に入力され取材データベース51に記憶されている取材に関する内容、例えば、撮影予定日、撮影場所、プロデューサー名、撮影者名、取材対象者名、取材先の連絡先、使用予定番組名等をPDA20にダウンロードする。なお、これらの各項目は、上述したように、ユーザが使用する社内システムによってカスタマイズ可能であり、また、その項目もこれらに限定されるものではない。

【0082】続いて、ステップS12において、取材先に関連するキーワードを編集制作端末50に入力する。入力されたキーワードは、ネットワークを介して情報サーバ40に送信され、ステップS13において、情報サーバ40に登録される。

【0083】情報サーバ40は、他の情報データベースと例えばインターネット等のネットワークで接続されており、ステップS14において、例えばプッシュ型の情報データベースから送られてくる情報を、事前に登録されたキーワードと照会し、取材に関連する情報を保存する。

#### 【0084】(2-2) ロケ撮影

次に、ロケ撮影時における手順について図6、図7を参照しながら説明する。まず、ステップS21において、ロケ撮影地にて、撮影前の初期化を行う。すなわち、実際に撮影に使用される撮影用テープ11に非接触型記憶媒体12を貼り付ける。この非接触型記憶媒体12には、上述したように、テープフォーマットが予め入力されている。また、非接触型記憶媒体12は、例えば、撮影フォーマット、圧縮レート、編集制作装置ID情報、撮影者ID情報、時間情報等が入力可能である。PDA

20は、この非接触型記憶媒体12のID情報を、ステップS11で予め入力した基本データに関連させて読み込む。この際に、PDA20は、GPS受信部22で受け取った時間情報とビデオカメラ10の時刻の同期を取る。

【0085】ステップS22において撮影が開始されると、ビデオカメラ10は、例えば、USB、同軸ケーブル等の有線や、いわゆるBluetooth等の無線経路で撮影開始を通知する信号をPDA20に送る。PDA20は、その撮影開始信号をGPS受信部22で受け取った開始時点の時間情報と併せて保存する。

【0086】撮影中に必要と思われるカットは、音声ファイルとしてPDA20に保存する。この際、PDA20は、当該カットの時間情報も保存する。また、PDA20は、録画開始時、録画終了時の時間情報を随時GPS受信部22で受け取って保存する。

【0087】ビデオカメラ10によっては、録画開始時のカットを静止画として取り込むことのできるものがある。この場合、取り込まれたカットは、PDA20に送信されて、そのカットの時間情報と併せて保存される。また、ロケ撮影開始時やロケ撮影中に撮影ポイントが変わった際には、PDA20は、随時GPS受信部22で位置情報を保存する。

【0088】ビデオカメラ10からPDA20には、この他に編集点（イン点、アウト点）を通知する信号が送られる。PDA20は、この編集点が通知された時点の時間情報もGPS受信部22で受け取って保存する。

【0089】PDA20は、ビデオカメラ10からの情報の他に、実際の被写体に関する情報、被写体との間で交わした肖像権に関する情報、ユーザが入力した映像の編集点の情報等が保存される。

【0090】ところで、本実施の形態における情報収集及び生成システム1は、撮影と同時に撮影に関する情報を収集することができる。すなわち、ステップS14において情報サーバ40が収集して保存した取材に関連する情報は、撮影地のPDA20に送信される。また、PDA20から撮影地の位置情報が送信されると、ステップS23において、情報サーバ40は、地図情報を検索し、これをPDA20に送信する。さらに、PDA20からメタデータ等が送信されると、ステップS24において、情報サーバ40は、その中で所望の情報をキーワード化する。

【0091】続いてステップS25において、このキーワードを基に、関連する情報を検索し、URLのリストとしてPDA20に送信する。これによりユーザは、撮影地で取材に関する情報を収集でき、これらを参照することができる。

【0092】編集点（イン点、アウト点）の情報は、PDA20から情報サーバ40に送信される。また、PDA20に音声データが記憶されている場合、ユーザは、

音声情報を聞いて、その音声から編集点（イン点、アウト点）を指定することができ、この編集点についてもPDA20に送信される。PDA20に送信された編集点の情報は、ステップS26において、情報サーバ40でユーザの指定するEDLフォーマットに変換され、EDLデータとして保存される。

【0093】ロケ撮影時には以上のようなデータの送受信が行われ、ステップS27において、撮影を終了する。

【0094】なお、撮影開始から撮影終了までの動作は、説明の便宜上順番をつけたものであり、実際には、撮影中に随時行われている。

【0095】（2-3）編集制作

最後に、編集制作時の手順について図8、図9を参照しながら説明する。まず、ステップS31において、ユーザは、撮影済みの撮影用テープ11を編集する際に、当該テープに貼付された非接触型記憶媒体12に記憶されたテープID情報をPDA20の読取部24で読み取り、該当するEDLデータを情報サーバ40に問い合わせる。

【0096】続いてステップS32において、情報サーバ40は、当該EDLデータを検索し、編集制作装置4の編集機器52に送信する。また、ユーザからの要求に応じて、当該テープID情報に対応するメタデータ及び情報サーバ40が自動収集した関連情報等を編集制作装置4の編集制作端末50に送信する。

【0097】ステップS33において、編集制作装置4では、これらのEDLデータやメタデータ、関連情報等を基に撮影用テープ11に記録された内容を編集制作処理する。

【0098】（3）実施形態の効果

上述のように、本実施の形態の情報収集及び生成システム1は、いわゆるロケ撮影を行った映像データと、メタデータと、EDLデータとを、撮影用テープ11に貼付された非接触型記憶媒体12に固有のID情報によって対応付けられた状態で分離して管理し、編集時にそれぞれを当該ID情報を基にマッチングを取るものである。

【0099】このように、映像データとメタデータを分離することで、メタデータの収集加工のアウトソーシングが可能となる。また、将来メタデータの構造が確定した場合にも、情報サーバ40で一括して変換することが可能となる。

【0100】また、GPS受信部22を活用することにより、メタデータと撮影用テープ11のタイムコードが対応付けられた形で、別々のメディアに保存することが可能となる。

【0101】さらに、メタデータを撮影データと別に管理することで、どこからでもメタデータにアクセスし、加工することができる。

【0102】なお、本発明は上述した実施の形態のみに

限定されるものではなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲において種々の変更が可能であることは勿論である。

【0103】例えば、PDA20、情報サーバ40、編集制作端末50の動作は、ソフトウェアで行っても構わない。一例として、編集制作端末50の動作を行うソフトウェアについて説明する。

【0104】このソフトウェアは、具体的に以下のような動作を行う。撮影前には、先ず、既に入力され取材データベース51に記憶されている取材に関する内容、例えば、撮影予定日、撮影場所、プロデューサー名、撮影者名、取材対象者名、取材先の連絡先、使用予定番組名等をPDA20にダウンロードする。

【0105】また、ユーザが編集制作端末50で取材先に関連するキーワードを入力すると、このキーワードは、ネットワークを介して情報サーバ40に登録される。このように、取材先に関連するキーワードを入力することで、上述したように、情報サーバ40は、他の情報データベースと例えばインターネット等のネットワークで接続されているため、情報サーバ40は、例えばブッシュ型の情報データベースから送られてくる情報を、事前に登録されたキーワードと照会し、関連情報をPDA20に送信する。

【0106】撮影後には、少なくとも次のような動作を行う。すなわち、撮影用テープ11に貼付されている非接触型記憶媒体12のID情報を読み取り、情報サーバ3と通信し、当該ID情報に対応するEDLデータ及び関連情報をダウンロードする。また、このEDLデータに基づいて粗編集を行うことができる。

【0107】これにより、既存の取材データ作成環境、映像編集環境等に対して新規投資を抑えたまま、映像データ、メタデータ、及びEDLデータを分離して管理することが可能となる。

【0108】

【発明の効果】以上詳細に説明したように本発明に係る情報収集及び生成システムは、映像データを撮影する撮影装置と、撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を外部から収集し、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを対応付ける情報収集装置と、情報収集装置によって対応付けられた撮影関連情報を保存するとともに、対応付けられた撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを生成する情報処理装置と、識別情報に基づいて、情報処理装置からデータを取り込み、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う編集制作装置とを備える。

【0109】このような情報収集及び生成システムは、撮像装置による映像データと、映像データに収録された内容を記述したメタデータと、映像データを編集するための編集データを別々に管理することができる。

【0110】これにより自由なメタデータの作成が可能

となる。また、将来メタデータのデータフォーマットが決定した場合、メタデータは、情報処理装置に保存されているので、情報処理装置で一括して変換することができる。

【0111】また、本発明に係る情報収集及び生成方法は、撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を情報収集装置によって外部から収集し、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを情報収集装置によって対応付けて情報処理装置に送信し、情報収集装置によって対応付けられた撮影関連情報を情報処理装置によって保存し、対応付けられた撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを情報処理装置によって作成し、編集制作装置により、識別情報に基づいて、情報処理装置からデータを取り込み、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う。

【0112】このような情報収集及び生成方法により、撮像装置による映像データと、映像データに収録された内容を記述したメタデータと、映像データを編集するための編集データを別々に管理される。

【0113】これにより自由なメタデータの作成が可能となる。また、将来メタデータのデータフォーマットが決定した場合、メタデータは、情報処理装置に保存されているので、情報処理装置で一括して変換することができる。

【0114】また、本発明に係る情報収集装置は、撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を収集する情報収集装置であって、撮影関連情報を外部から収集する収集手段と、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを対応付ける対応付け手段と、対応付け手段によって対応付けた撮影関連情報を外部に送信する送信手段とを備える。

【0115】このような情報収集装置は、映像データの撮影と同時にメタデータやその他の撮影関連情報を収集し、収集した情報を映像データに固有の識別情報と対応付けることができる。

【0116】また、本発明に係る情報収集方法は、撮像装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を収集する情報収集方法であって、撮影関連情報を外部から収集する収集工程と、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを対応付ける対応付け工程と、対応付け工程にて対応付けた撮影関連情報を外部に送信する送信工程とを有する。

【0117】このような情報収集方法により、映像データの撮影と同時にメタデータやその他の撮影関連情報を収集し、収集した情報を映像データに固有の識別情報と対応付けることができる。

【0118】また、本発明に係る記録媒体は、撮影装置による映像データの撮影に関連する撮影関連情報を収集するコンピュータ制御可能な情報収集プログラムが記録

された記録媒体であって、情報収集プログラムは、撮影関連情報を外部から収集する収集工程と、映像データに固有の識別情報と撮影関連情報とを対応付ける対応付け工程と、対応付け工程にて対応付けた撮影関連情報を外部に送信する送信工程とを有することを特徴とする情報収集プログラムが記録されたものである。

【0119】このような記録媒体により、特別な装置がなくても映像データの撮影と同時にメタデータやその他の撮影関連情報を収集し、収集した情報を映像データに固有の識別情報と対応付けることができる。

【0120】また、本発明に係る情報処理装置は、撮影装置によって撮影された映像データに固有の識別情報に対応付けられた映像データの撮影に関連する撮影関連情報を処理する情報処理装置であって、撮影関連情報を外部から受信する受信手段と、受信手段によって受信した撮影関連情報を保存する記憶手段と、撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを作成するデータ作成手段と、データを外部に送信する送信手段とを備える。

【0121】このような情報処理装置は、映像データに固有の識別情報に対応付けられたメタデータ等の撮影関連情報を保存し、必要に応じて外部に送信する。また、編集データ等のデータを作成することができる。

【0122】また、メタデータを含む撮影関連情報を映像データと別に管理することで、どこからでもメタデータにアクセスすることが可能である。

【0123】また、本発明に係る情報処理方法は、撮影装置によって撮影された映像データに固有の識別情報に対応付けられた映像データの撮影に関連する撮影関連情報を処理する情報処理方法であって、撮影関連情報を外部から受信する受信工程と、受信工程にて受信した撮影関連情報を記憶手段に保存する保存工程と、撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを作成するデータ作成工程と、データを外部に送信する送信工程とを有する。

【0124】このような情報処理方法により、映像データに固有の識別情報に対応付けられたメタデータ等の撮影関連情報を保存し、必要に応じて外部に送信する。また、編集データ等のデータを作成することができる。

【0125】また、本発明に係る記録媒体は、撮影装置によって撮影された映像データに固有の識別情報に対応付けられた映像データの撮影に関連する撮影関連情報を処理するコンピュータ制御可能な情報収集プログラムが記録された記録媒体であって、情報処理プログラムは、撮影関連情報を外部から受信する受信工程と、受信工程にて受信した撮影関連情報を記憶手段に保存する保存工程と、撮影関連情報に基づいて、映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを作成するデータ作成工程と、データを外部に送信する送信工程とを有することを特徴とする情報処理プログラムが記録さ

れたものである。

【0126】このような記録媒体により、特別な装置がなくても映像データに固有の識別情報に対応付けられたメタデータ等の撮影関連情報を保存し、必要に応じて外部に送信する。また、編集データ等のデータを作成することができる。

【0127】また、本発明に係る編集制作装置は、撮影装置によって撮影された映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う編集制作装置であって、映像データに固有の識別情報に基づいて、情報処理装置に保存されている映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを取り込む取込手段と、取込手段によって取り込んだデータに基づいて、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う処理手段とを備える。

【0128】このような編集制作装置は、映像データに固有の識別情報と対応付けられた編集データ等のデータを取り込み、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行うことができる。

【0129】また、本発明に係る編集制作方法は、撮影装置によって撮影された映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う編集制作方法であって、映像データに固有の識別情報に基づいて、情報処理装置に保存されている映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを取り込む取込工程と、取込工程にて取り込んだデータに基づいて、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う処理工程とを有する。

【0130】このような編集制作方法により、映像データに固有の識別情報と対応付けられた編集データ等のデータを取り込み、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行うことができる。

【0131】また、本発明に係る記録媒体は、撮影装置によって撮影された映像データの編集及び映像データに基づく制作を行うコンピュータ制御可能な編集制作プログラムが記録された記録媒体であって、編集制作プログラムは、映像データに固有の識別情報に基づいて、情報処理装置に保存されている映像データの編集を行うための編集データを少なくとも含むデータを取り込む取込工程と、取込工程にて取り込んだデータに基づいて、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行う処理工程とを有することを特徴とする編集制作プログラムが記録されたものである。

【0132】このような記録媒体により、特別な装置がなくても映像データに固有の識別情報と対応付けられた編集データ等のデータを取り込み、映像データの編集及び映像データに基づく制作を行うことができ、新規投資を抑えることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態における情報収集及び生成システムの構成を説明する図である。



```

graph TD
    InfoServer[情報サーバ]
    ShootingUnit[撮影部]
    
    ShootingUnit --> S21[初期化 S21]
    S21 --> ShootingUnit
    ShootingUnit --> S22[撮影開始 S22]
    S22 --> ShootingUnit
    
    ShootingUnit -- 関連情報 --> InfoServer
    InfoServer -- メタデータ --> ShootingUnit
    
    InfoServer -- 地図情報検索 S23 --> ShootingUnit
    ShootingUnit -- 地図情報 --> InfoServer
    
    InfoServer -- メタデータをキーワード化 S24 --> ShootingUnit
    ShootingUnit -- 関連情報収集リスト化 S25 --> InfoServer
    
    InfoServer -- URLリスト --> ShootingUnit
    ShootingUnit -- 編集点情報 --> InfoServer
    
    InfoServer -- EDLデータ作成・保存 S26 --> ShootingUnit
    ShootingUnit -- 撮影終了 S27 --> End(( ))
  
```

```

graph TD
    A[編集制作装置] -- "テープID確認 S31" --> B[情報サーバ]
    B -- "テープID" --> C[EDLデータ・関連情報検索 S32]
    C -- "EDLデータ" --> A
    C -- "関連情報" --> A
    A -- "編集制作 S33" --> D[ ]
  
```

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>  
H 0 4 N 5/76

F I  
H O 4 N 5/91

(72)発明者 石黒 守  
東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ  
一株式会社内

Fターム(参考) 5B075 ND16 ND23 NK02 PQ02 PQ04  
PQ32 UU40  
5C052 AB03 AB04 AB05 AC08 CC11  
DD04 DD06 DD10  
5C053 FA14 FA30 JA01 JA22 JA24  
LA14

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☒ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☒ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**